2021 年 5 月 9 日

会員各位

第 52 回日本財務管理学会春季全国大会
準備委員長　古山　徹

第 52 回日本財務管理学会春季全国大会プログラムのご案内

拝啓 新緑の候、会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

来たる 2021 年 6 月 6 日(日)、第 52 回日本財務管理学会春季全国大会をオンライン開催いたします。ここに大会プログラムができあがりましたので、謹呈申し上げます。

午前は、三つの報告会場で合計 7 名の自由論題報告を開催いたします。午後は、統一論題「ポストコロナ社会でやるべきこと・できること」として、3 名のパネラー報告のもとでシンポジウムを開催します。その後に会員総会を行います。

これに先立ち、2012 年 6 月 5 日（土）に編集委員会を午後 7 時から、理事会を午後 7 時 30 分から開催します。

会員の皆様にはご多用とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参集賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時　　2021 年 6 月 6 日(日) 9 時 20 分
（Zoom 入室許可は 15 分前からです）
2. 開催校　嘉悦大学（Zoom によるオンライン開催）
URL およびミーティング ID およびパスワードは、参加会員にメールにて送信いたします。

3. 大会参加費　無料（非会員は 1,000 円）
4. 申込方法
今大会は Zoom によるオンライン開催のため、準備委員会からのメールを確実に受信できるメールアドレスから、氏名・所属等を明記の上、**5 月 23 日（日）までに**準備委員会に**電子メールで**お申し込みください。
その際に、メールの件名を「**氏名：財務管理学会参加申込**」として頂けると幸いです。**メール本文には次の①～④の事項を必ずご記入**ください。
1　氏名
2　所属
3　郵便番号
4　住所（←もしも電子メールが届かない場合に、学会会員名簿または学会事務局が管理する住所録と照合の上、郵送する場合があります）

【申込先】準備委員会メールアドレス　52jfma.kaetsu@gmail.com

上記の【申込先】に送信されたメールに返信する形で、午前の部の自由論題および

午後の部のミーティング ID とパスワード、報告者の配布資料をダウンロードできる URL などを**メールで後日**返信する予定です。

ミーティング **ID** とパスワードと **URL** などの情報の取り扱いには十分にご注意ください。また、URL 先のファイルは参加者限定です。こちらも著作権等の知的財産権にご配慮いただき、取扱注意でお願いいたします。

URL で示されたサーバー上のフォルダには、報告資料を随時アップしていく予定です。また、大会開催後 1 か月後を目途にフォルダごと削除する予定です。

なお、**準備委員会からのメールの返信は、5 月 10 日以降順次行う予定です。**

今回収集する会員のメールアドレス等は、今後の円滑な学会運営のため、準備委員会と学会事務局とで共有いたします。この点、予めご了承ください（会員の許可なく「学会会員名簿」の冊子に掲載することはありませんが、学会事務局で管理し、次回以降の大会の開催などの諸連絡等では使用します）。

5. 大会連絡先

〒187-8578　東京都小平市花小金井２－８－４　嘉悦大学　経営経済部 古山徹宛
E-mail　52jfma.kaetsu@gmail.com

第 52 回日本財務管理学会春季全国大会プログラム

日時　2021 年 6 月 6 日（日）　Zoom 受付は 15 分前から
担当校　嘉悦大学 Zoom によるオンライン開催
（午前の部：自由論題報告　　午後の部：統一論題・会員総会　懇親会）

今回の大会専用のホームページを作成しています。URL は次の通りです。

http://meeting-jfma52-kaetsu.meeting-kaetsu.com/

最新情報は HP から案内させていただきます。また、報告要旨などについては、申込メールにも案内させていただきますが、大会の HP を通して案内させていただきます。

午前の部　9：20～12：00　自由論題報告

（報告 30 分、コメント 10 分・質疑応答 5 分）

＊会場移動にともなう Zoom での入室操作のため、報告と報告の間の時間を 5 分間設定しています。各報告会場はブレークアウトセッションを使って設定します。メインセッション、第 1 会場、第 2 会場、第 3 会場とは別に会員控室のブレークアウトルーム（控室 1、控室２，控室３）、大会準備委員会の部屋（準備委員会室）も設定します。

開会のあいさつ　9：20～9：30

第 1 会場

司会　森谷　智子（嘉悦大学）

第 1 報告 9：30～10：15	「準地代(quasi-rent)からみた、世界のたばこ業界の多国籍化・多角化の財務的な側面」 報告者　高橋衛（常葉大学） 討論者　青淵正幸（立教大学）
第 2 報告 10：20～11：05	「米国のヘルスケア企業に関する事例研究－CVS ヘルスによるエトナ統合に焦点を当てて―」 報告者　谷光透（川崎医療福祉大学） 討論者　河合晋（岐阜協立大学）
第 3 報告 11：10～11：55	「サーキュラーエコノミーにおける共創経営 ―コストとベネフィットの視点から」 報告者　野村佐智代（創価大学） 討論者　森谷智子（嘉悦大学）

第 2 会場

司会　境　睦（桜美林大学）

第 1 報告 9：30～10：15	
第 2 報告 10：20～11：05	タイトル「Before Covid-19 の時間当たり年間平均給与に関する研究」 報告者　平岡 秀福（創価大学） 討論者　松村勝弘（立命館大学名誉教授）
第 3 報告 11：10～11：55	「中小企業におけるイノベーションとマネジメント・コントロール・システムの関係性　中小企業 F 社の事例から」 報告者　飛田努（福岡大学） 討論者　水野一郎（関西大学）

第 3 会場

司会　宗田　健一（鹿児島県立短期大学）

第 1 報告 9：30～10：15	
第 2 報告 10：20～11：05	「利益情報の価値関連性―IFRS 任意適用企業に焦点をあてた実証分析―」 報告者　平屋伸洋（明治大学） 討論者　清松敏雄（拓殖大学）
第 3 報告 11：10～11：55	「均衡理論の実務応用上の問題～税控除後の WACC の計算事例を中心として～」 報告者　亀川雅人（文京学院大学） 討論者　安田義郎（兵庫県立大学）

＊会場移動にともなう Zoom での入室操作のため、報告と報告の間の時間を 5 分間設定しています。
＊本大会は Zoom のミーティング方式で設定しています。参加者は、会場を報告ごとに移動することも可能です。
＊ 司会・討論者につきましては若干名、非会員にもご協力を仰いでおります。

午後の部　13：00～18：00　統一論題・会員総会

統一論題（main セッション）

「ポストコロナ社会でやるべきこと・できること」

司会　中井　透（京都産業大学）	
13：00～13：10	統一論題　解題
13：10～13：50	「パンデミック vs.江戸幕府 」 鈴木 浩三（東京都水道局）
13：50～14：30	「日本はどこで間違えたのか:コロナ禍で噴出した「一極集中」の積弊」 藤山 浩（一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所）
14：30～14：40	休憩
14：40～15：20	「渋沢栄一の合本主義、その現代的理解」 島田 昌和（文京学院大学）
15：25～15：55	コメンテーターのコメント（各 15 分） 15：25～15：40 篠田 朝也（岐阜大学） 15：40～15：55 市村 誠（中央大学）

会員総会

16：00～16：40	会員総会

この時間に統一論題登壇者の打ち合わせを行います。

16：45～18：00	シンポジウム

18：00～18：05 閉会の辞　古山　徹（大会準備委員長）
18：15～19：15　懇親会（オンライン）参加費無料・任意参加

１．Zoom による学会参加の際の注意事項

（１）必要な機材等について

・オンライン会議システムである Zoom は、ネットにつながるパソコン、ノート PC などで利用可能です。

・メールアドレスが必要です。また、**ヘッドセット**（マイク付きヘッドフォン）や Web カメラも必要ですが、最近のノートパソコンに付いています。

・安定した通信環境からパソコンでアクセスしてください。無線 LAN よりも有線 LAN の方が安定的です。スマートフォンからのアクセスは不具合が生じる可能性が非常に高いので避けてください。

・利用するデスクトップ PC やノート PC で、事前に Zoom への**サインアップ（登録）および Zoom のインストール**をお願いします。一度サインアップ（登録）を行えば、どの PC（デバイス）であってもそのアカウントが利用可能です。

（２）ミーティング ID 等について

・「ミーティング ID」と「パスワード（パスコード）」は、ミーティングの前にメールでお知らせします。（ミーティング ID とパスワードはホームページ等のネットには掲載しません）。

・準備委員会から学会参加者のメールに、ミーティング ID やミーティングパスワードを送信します。このため、必ず受信できるメールアドレスから、52jfma.kaetsu@gmail.com に参加申込みを必ず行ってください。

【当日の参加時の注意事項】

・今大会では、サインイン（ログイン）しないと入室できない方式で開催します。

2．Zoom によるミーティングへの参加方法

（1）Zoom のホームページからミーティングに参加するを選択します。

（2）つぎの画面が出てくるので、連絡したミーティング ID を入力してください。

（3）つぎは名前の登録です

ログイン操作については、参考になるページがいくつかありますので、必要に応じて参照してログインしてください（たとえば、https://www.somethingfun.co.jp/video_tips/zoom_meeting_join）。

・ミーティング参加の際に、パスワードを複数回誤入力すると、ミーティングに参加できなくなります。この点、十分にご注意ください。

・この場合でも、使用するパソコンを換えると、参加できるようです。Zoom 社は、IP アドレスで管理しているためだと思われます。

・今大会では質問はチャット機能を質問があるという意思表示をし、ミュートを外して質疑を行う、という手順で行います。報告中、チャットでの長大な質問はご遠慮ください。質問があるという意思表示や簡単な質問に限定してチャットをご利用ください。

３．ブレイクアウトルームへの参加

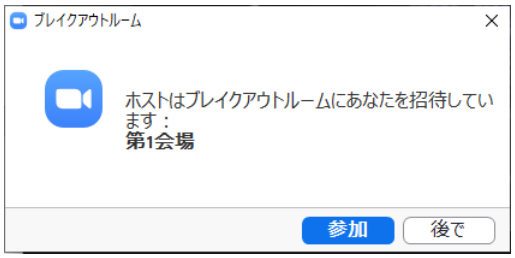
（１）概要

ブレイクアウトルームは、メインの Zoom ミーティングから分割されたセッションです。それらは参加者がより小さなグループでミーティングすることを可能にし、メインセッションからオーディオとビデオが完全に隔離されています。ブレイクアウトルームは、ミーティングの共同作業やディスカッションに有効な機能です。

（２）ブレイクアウトルームに参加する

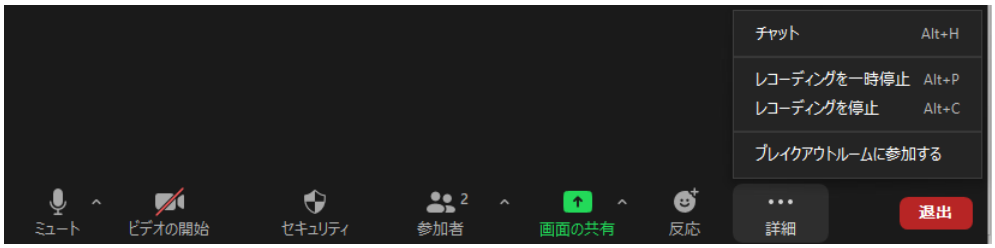
（a）ホストがブレイクアウトルームへ参加者を招待する。

[参加] をクリックします。



※　**[後で]** を選択した場合、ミーティングコントロールにある **[ブレイクアウトルーム]** オプションをクリックすれば参加できます。

もしくは



[ブレイクアウトルームに参加する] をクリックします。

参加した後は、ミーティングと同じように画面を操作できます。

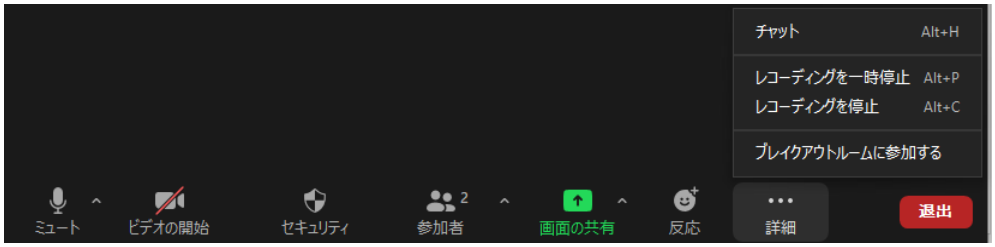
（b）ブレイクアウトルームの自己選択

ホストが参加者によるブレイクアウトルーム選択を許可している場合、参加者はホストが作成したブレイクアウトルームのリストを表示して選択できます。参加者はブレイクアウトルームに自由に出入りすることができます。

Note：デスクトップまたはモバイルアプリ（バージョン 5.3.0 以降）で参加していない参加者は、ブレイクアウトルームを自分で選択することはできません。この場合は、事務局がブレークアウトルームに移動させますので、移動したいルーム番号をお名前の後に表示してください。

ミーティングコントロールの[**ブレイクアウトルーム**]オプションをクリックします。

もしくは



これにより、ホストによって作成されたオープンブレイクアウトルームのリストが表示されます。

参加するブレイクアウトルームの横にある[**参加**]をクリックします。

「ルームに参加しますか？」とメッセージがポップアップしますので、[**はい**]をクリックしてブレイクアウトルームに参加します。

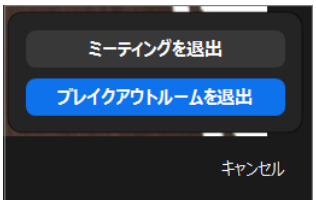
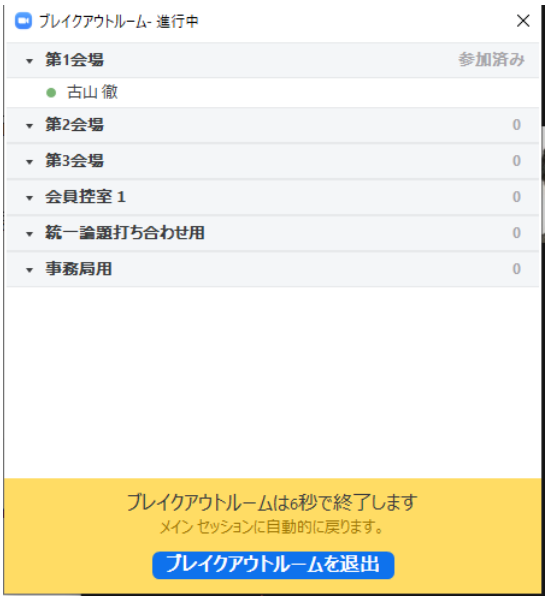
必要に応じて繰り返して他のブレイクアウトルームに参加するか、[**ルームを退出する**]をクリックしてメインセッションに戻ります。

（3）ブレイクアウトルームを退出する

ブレイクアウトルームはいつでも退出し、メインのミーティングセッションに戻ることができます。また、ブレイクアウトルームの退出時にミーティングから完全に退出することもできます。

[ルームを退出] をクリックします。

ブレイクアウトルームから退出するのか、ミーティングからも完全に退出したいのかを選択します。



Note：ホストがブレイクアウトルームを終了すると、すぐに、または 60 秒後にメインルームに戻るためのオプションが通知されます。すぐにブレイクアウトルームから退出する場合は、**[ブレイクアウトルームを退出]**をクリックします。